




## 男木島の里山に実のなる木を植えよう

主催：NPO 法人男木島の町並み保存推進協議会

日 時	令和2年8月29日（土）11：00～14：30	
場 所	高松市男木町385 男木島内（雨天順延）男木港集合	
概 要	<p>高松築港から船に乗って40分。自然豊かな男木島に到着します。戦後ピーク時には、1500人ほどが住んでいましたが、現在は、150人ほど。島の頂上付近まであった畑も、高齢化でほとんどの畑が耕作放棄地になりました。</p> <p>耕作放棄地は、笹が増え、もしくは、雑木が大きくなり、藪化したりジャングルのようになったりしています。この耕作放棄地を整備し、有効利用することはできないだろうか。自分の子の子育て中、記念植樹したり、木の実をとって食べたりすることができず、好きな時に自然と触れ合う機会がなかったことを思い出しました。</p> <p>昔の子供たちは、木の実をとって食べながら歩いたと聞いています。そういう体験を子供たちにさせてあげることができたら。好きなように自分のペースで自然体験ができる場所をみんなでつくりましょう。木の実をとり、頬張りながら歩くことができる参加型の植物園を一緒に作り、自然の恩恵を受ける知恵を学びませんか。</p> <p>今回は、前回の山の下草の処理と植樹。里山の手入れ。（伐採指導は、NPO法人フォレストスかがわさん。植樹指導は、林業女子会の和田さん）</p> <p>日程 10時 高松築港発（雌雄島海運 087-821-7912 高松市サンポート 8-1）          10時40分 男木港着（船を降りたところで集合）          11時20分 里山整備活動（途中、休憩あり）          12時30分 昼食準備・昼食（食後は、活動の続き）          14時30分 感想（希望者へは、町並みの案内をします。17時のフェリーで高松に帰ります。）</p>	
準備物	山の中で軽作業ができる長袖長ズボン、帽子や汗拭きタオル、飲み物、おにぎりなど簡単な昼食。（あれば、植樹したい苗木や目をガードする物、必要な人は、着がえ）	
募集人数	15人（保護者の管理下で作業可能な児童も含む）	
参加費	無料（男木島までの交通費及びフェリー代は自己負担）	
申込期限	8月26日（水）	
お問合せ	NPO法人男木島の町並み保存推進協議会 Tel：090-7146-2268（小林）	
参加申込	お名前（複数の場合は全員）住所 連絡先を記載の上、メールでお申し込みください。 メール：miyokoppk@yahoo.co.jp お電話でも受け付けます。	